



高学年(小学校5,6年)・中学生・高校生・勤労青少年

平成19年度に石川県が
すいせんした図書等

石川県優良図書一覧



高学年

<p>風にみた夢 -11歳、ヒマラヤへの旅-</p> <p>大塚 篤子 作 ポプラ社 山田 花菜 画 (1,300円)</p> <p>世界で一番高い山のあるヒマラヤ山脈をめざして、11歳の太郎は出発しました。そこで出会ったこと、見たことは、驚くことばかりです。山には登山でしか体験できない尊いものがいっぱいあるのです。体験できるといひね。(1)(2)(4)</p>	<p>帰ろう、シャドラック!</p> <p>ジョイ・カウリー 作 文研出版 大作 道子 訳 (1,400円) 広野 多珂子 訳</p> <p>主人公ハンナとて、かけがえのない馬シャドラック。サーカスを引退し、幸せに年老いたある日のこと、両親がハンナに内緒で馬をドックフード会社へ売り払ってしまいます。そのシャドラックを何としても取り戻そうとする子ども達の必死なまでの行動に、読み手はぐいぐい心を引かれていく物語です。(1)(2)</p>	<p>魔法じゃないよ、アサザだよ</p> <p>多田 実文 合同出版 さかいひろこ 絵 (1,300円)</p> <p>主人公マコトが転校した学校では、霞ヶ浦のアサザを増やす取り組みをしています。それは汚れきった霞ヶ浦を蘇えらせるためでした。マコトの父が子どもだったころにはたくさん見られたホタルや魚・植物が姿を消した理由がとてよく分かります。そして自分も身の回りの自然を蘇らせるために何かできないだろうか真剣に考えさせてくれる素敵な一冊。(2)(3)</p>	<p>ローザ</p> <p>ニッキ・ジョヴァンニ 文 光村教育図書 ブライアン・コリアー 絵 (1,700円) さくま ゆみこ 訳</p> <p>誠実で静かな主婦ローザ・パークスは、アメリカの歴史上もつと有名な人物のひとりです。彼女は武器をもって戦ったわけではありません。自分の心に従って「ノー」と言ったのです。その一言がアメリカをかえしました。人の心にひそむ差別について深く考えさせられる一冊。(10)</p>	<p>西遊記</p> <p>呉 承恩 原作 金の星社 胡 芳芳 文 (1,200円) 岸田 登美子 訳 デニス・ゴルディフ 絵</p> <p>映画やTVでおなじみの孫悟空の話です。天空に行くまでの悟空たちと妖怪どもとの壮絶な戦いが書かれており、不気味な妖怪どもに度肝をぬかれます。映画やTVを見た後に読んでもおもしろさはかわらず、かえって倍増する一冊。(8)</p>	<p>検疫探知犬 クレオとキャンディー</p> <p>池田 まき子 作 ハート出版 (1,200円)</p> <p>2005年12月、クレオとキャンディーという検疫探知犬が、日本で初めて成田国際空港に導入されました。子どもたちは、オーストラリア生まれの2匹のビーグル犬と、2人のハンドラー(浜名さん、国分さん)との交流を通して検疫探知犬の仕事を理解し、応援してくれることでしょう。(5)</p>
<p>インディゴの星</p> <p>ヒラリー・マックアイ 作 小峰書店 冨永 星 訳 (1,500円)</p> <p>カッソン家の「インディゴ」は学校で陰湿ないじめを受け笑いのようになっていました。学校には居場所がなく自分が透明人間になったような気さえていました。そこへアメリカから転入して来た風変わりな男の子「トム」は、周囲の注目を浴びるため変わったことを言ったりしたり…そのうち、二人に友情が芽生えていきます。学校に居場所がなかったインディゴと、家庭に居場所がなかったトムが互いに支え合い、心の壁を乗り越えていく心温まる作品です。(1)(4)</p>	<p>サッカーボーイズ 13歳</p> <p>はらだ みずき 著 カンゼン (1,400円)</p> <p>なぜ、サッカーが続けられるのかと聞かれたら、「ただ、サッカーが好きだから」と淡々と答える遼介とその仲間たちの物語。多感な時期にゆれうごく少年達の話は読み応え充分。(10)</p>	<p>曲芸師 ハリドン</p> <p>ヤコブ・ヴェゲリウス 作 あすなろ書房 愛木 晃子 訳 (1,300円)</p> <p>つりあがった目と大きな耳、ブタのようなつぶれた鼻、それが少年ハリドンの顔です。そのハリドンの唯一の友の船長がある晩帰ってきませんでした。必死にさがすハリドン。とてもドキドキしますが、切なくて、心がふるえる話です。(1)</p>	<p>サムディ ~いつか~</p> <p>岡田 なおこ 作 岩崎書店 サカイノビー 絵 (1,200円)</p> <p>小学校の先生「ヨサク」を父にもつ主人公まりえが、授業のゲストティーチャーとして来校した「くるみ」から人間としての大切なことを学びます。明るく元気に振る舞っている人にもそれぞれの悩みがあり、それを乗り越えて生きているのだと教えてくれる心温まる物語です。(1)(4)</p>	<p>ぼくの生きる力</p> <p>あんず ゆき 文 佼成出版社 (1,500円)</p> <p>学校大好きな直紀君が突然小児ガンにかかり学校に来られなくなりました。院内学級で学びながら、最後まで生きることをあきらめない姿に、私たちも生きていけることの素晴らしさを改めて感じさせてくれる一冊。(10)</p>	<p>リング!リング! リング!</p> <p>池田 和 作 新風舎 青山ゆういち 絵 (1,400円)</p> <p>ハリネズミの通信システムに異常が!とのまるはトラブルの原因を求めて旅に出ます。そして出会った仲間と協力して、新種のワームという見えない敵に立ち向かいます。子ども達は小さなハリネズミ達の勇気、友情に引きつけられながら読み進めることでしょう。(10)</p>

高学年~

<p>アルマ -運命のペン-</p> <p>ウィリアム・ベル 著 岡本 さゆり 訳 朝北社(1,300円)</p> <p>小さな港町で、一日中働きづめの母親と二人暮らしの少女・アルマの夢は、作家になることです。ある日、町で一番古い家に、気むずかしいおばあさんのリリーと娘のオリヴィアが越してきました。ひよんなことから二人の家で働くことになったアルマは、リリーが世界的に有名な作家なのではないかと思うようになります。(1)(4)</p>	<p>レネット 金色の林檎</p> <p>名木 田恵子 作 金の星社(1,200円)</p> <p>1986年4月26日に発生したチェルノブイリ原発事故は、近隣の国々に多大な被害を及ぼしました。事故から十一年後、被災したベラルーシの少年・セリョージャが保養のために北海道へやってきたとき、受け入れ先の海歌(みか)の家族は、両親の不和と兄の死によって壊れかけていました。それから九年。封印していた思い出がよみがえる。(1)</p>
<p>アル・カポネによろしく</p> <p>ジェニファ・チョールデンコウ 著 あすなろ書房 こだま ともこ 訳 (1,500円)</p> <p>1935年、ムース少年の一家はアルカトラス島へ引っ越します。アルカトラス刑務所の受刑者は、アル・カポネをはじめ「ワルのなかのワル」ぞろい。所長の娘・ハイパーは、「カポネ洗濯サービス」をでっちあげて金儲けをたくらみ、ムースを振り回します。障害を持つ姉・ナタリーをめぐって母と対立しているムースの悩みは深まるばかり。(8)</p>	<p>オークとなかまたち</p> <p>リチャード・メイビー 文 講談社 クレア・ロバーツ 絵 野の水生 訳 (1,600円)</p> <p>百万年の昔から、絶えることなく命を送り継いできたブナの仲間オーク、その種類は500を超えます。主人公く水辺のオークは、どんぐりから芽を出し、300年近く生き抜いてきました。さまざまな虫や動物、植物と一緒に、読者は命のつながりと自然の大切さを痛感することでしょう。(2)(5)</p>

「美しい」ってなんだろう?美術のすすめ

森村 泰昌 作 理論社(1,400円)

「美しい」という言葉は、途方もなく大きくて広い世界を含んでいます。「美術」は、その世界へと冒険の旅に出て、さまざまな美を発見してきました。その冒険の成果は美術館にあります。でも、美術家の森村泰昌さんが案内するのは普通的美術館ではありません。そこにはどんな「美しい」世界が待っているのでしょうか。(6)

多賀城焼けた瓦の謎

石森 愛彦 絵 工藤 雅樹 監修 文芸春秋(1,429円)

宮城県の仙台平野。強い風が吹き抜ける今は何もない丘。かつてこの丘には、律令国家の東北の拠点「多賀城」がありました。しかし1200年ほど前、蝦夷(えみし)たちの反乱によって焼けてしまったのです。考古学的調査によって明らかにされた古代の日本の姿を、生き生きと描き出した本。(5)

くらべてわかる食品図鑑 3米とこく類

家庭科教育研究者連盟 編著 大月書店
田村 孝 絵 (1,800円)

おかゆと雑炊。そうめんとひやむぎ。木綿豆腐と絹ごし豆腐。似ているけれども違う食品を、比較しながら簡潔に説明するイラスト図鑑。コラムも充実しており、子どもから大人まで食品について楽しく学ぶことが出来ます。(5)

タイドプール

長江 優子 著 講談社(1,300円)

お父さんと二人暮らしのえり子の家に、新しいお母さんとしてやってきたマコさんは、金魚とおしゃべりするちょっと変わった人で、時々「ままはモード」になります。家庭の変化、親友との仲たがひ。淡い思慕…えり子の心に強風が吹き荒れます。タイドプール(潮だまり)のように小さな世界で、懸命に生きる人々の物語。(1)

サクランボたちの幸せの丘

アストリッド・リンドグリーン 作 徳間書店
石井 登志子 訳 (1,400円)

パープロとジャスティンは、サクランボというあだ名の十六歳の双子の少女。父さんが故郷の農場に帰る決心をしたため、一家は田舎へ引っ越すことになりました。なれない農作業は大変だけれど、周囲の自然はすばらしく、新しい友だちとの付き合いも楽しい。パープロとジャスティンのにぎやかな日々を描いた小説。(8)

ジェレミーと灰色のドラゴン

アンゲラー・ゾマー・ポテンブルク 著 小学館
石井 寿子 訳 ベテル・ウルナル 画 (1,900円)

主人公のジェレミー・ゴールドデンは、グレーランド(灰色の国)からやってきた灰色の男フィンレー、気球を飛ばす竜のローリーと力を合わせて、色を失ったグレーランドを元に戻すため冒険の旅に出ます。ドキドキハラハラ、お話に吸い込まれそうになりながら読み進めることでしょう。(8)

高学年~中学生

中学生

高校生

<p>精霊の守り人</p> <p>上橋 菜穂子 作 偕成社 二木 真希子 絵 (1,500円)</p> <p>武術にすぐれ勇気のあるバルサは女だがとても強い。ふとしたことからチャグム皇子を救います。皇子は帝と幻獣の両方から命をねらわれている「精霊の守り人」でした。壮大なファンタジーの世界にひたり読書を楽しめる本です。(1)(8)</p>	<p>マザーツリー -母なる木の物語-</p> <p>C-Wニコル 作 静山社(1,800円)</p> <p>火山の爆発に伴って山頂からころがり落ちて来た大きな黒岩とその近くに生えた水ナラ(どんぐり)とが、長い年月の間にその付近を訪れた人々の悲しみや苦しみ、心の葛藤を温かく見守ってきたという物語。物語を通して、人としての心の持ち方、自然環境を守ることの大切さなどをしみじみと感じ取らせる作品です。(1)(2)</p>
<p>オチケン!</p> <p>大倉 崇裕 作 理論社(1,300円)</p> <p>大学に入学したとたん、落語研究会に勧誘された越智健一は、本人の意図とは裏腹に、様々な事件に巻き込まれていきます。しかし、なぜか推理を働かせて事件を解決してしまいます。その顛末がとて面白く、次のストーリーが気になって先を読んでもう魅力をもつ作品です。(1)(10)</p>	<p>殿様の通信簿</p> <p>磯田 道史 著 朝日新聞社(1,300円)</p> <p>歴史は事実や人物の見方を変えると全く別の実像が現れることが多い。それが歴史の楽しさでもあります。この本は従来の定説を覆すエッセイです。読書や調べることの楽しさが味わえます。(3)(5)</p>

石川県では、毎年みなさんの読書の手引きとして、優良図書のすいせんをしています。平成19年度、石川県がすいせんした78件の図書等を紹介いたします。たくさんのおみなさんがよい本と出会い、読書のよさを知ることやたのしさを少しでも知ることができればと思っています。

下に記されている(1)~(10)は、これらの本をすいせんした基準です。

- (1)人としての愛情を豊かに育てるもの
- (2)動物愛護等、自然に親しむ豊かな心を育てるもの
- (3)郷土愛をかん養するもの
- (4)社会生活における良識、責任感及び倫理観念のかん養に役立つもの
- (5)知識を高め、教養を深めるもの
- (6)美に対する感覚を洗練し、情操を高めるもの
- (7)観察力、思考力又は判断力を養うもの
- (8)健全な娯楽作品として優れたもの
- (9)社会参加活動への意欲を高めるもの
- (10)その他青少年の健全な心身の成長に役立つもの

※郷土愛…ふるさとを愛する心
情 操…すなおに感動するゆたかな心かん養…やしなう、育てること
倫 理…善悪の基準(ものさし)
観 念…かんがえかた
洗 練…うまく、しあげること

()価格は税抜表示です。